

令和8年第3回 グループホームいこいの森福井町 運営推進会議議事録

◇開催日：令和8年6月11日（木曜日）午後4時00分～午後4時40分

◇出席者：ご家族代表（N様） 旭街地域包括支援センター（甲藤様）
施設代表（GHいこいの森福井町管理者・岡崎、代表取締役・吉井）以上4名

◇議題と内容

①現状報告

〔福井町〕定員18名 入居17名

1階ご入居者が心不全のため5/11より入院中でしたが、本日病院から連絡があり近日中の退院と帰所が決定しました。

②行事報告

〔福井町〕4/9 1F わんぱく高知に外出、動物とのふれ合いや花を見て楽しめました。帰りにレストランゆうゆうで季節のお弁当を買って帰り、施設で召し上がられました。

4/22 2F ドライブ・お誕生日会

4/23 1F お誕生日会

5/19 1F ドライブ（シャトレゼでおやつを買って帰る）

5/23 1F お誕生日会

5/26 2F 岡崎牧場に出かけソフトクリームを食べる予定でしたが、リサーチ不足で行ってみると定休日と判明。代わりにマクドナルドで好きな飲み物を買って飲まれました。

③行事予定

〔福井町〕6月は春野にあじさいを見に行く予定

④介護事故報告

〔福井町〕介護事故2F3件、1F1件

⑦居室内で衣装ケースを開けられた際に、引き出しを開けた勢いで床に尻もちをつかれました。（→家族に相談し、軽いタイプの引き出しではなく、タンスに交換）

⑧夜間コールが鳴り訪室すると、コールマット上に座り込まれていました。

（→ベッドの位置をトイレそばに近づけ、立ち上がりバーを設置）

⑨入浴中に立ち上がった際にバランスを崩して転倒されました。

（→ご本人の体重や身体の状態を考え、今後は2人で入浴介助を行うことに決定）

⑩起床時、トイレ内でスタッフが目を離した間に転倒されました。

（→起床時はふらつきやすいため、絶対に目を離さないように注意）

※いずれも幸いケガはありませんでした。

⑤運営推進会議を用いた事業所の外部評価について

5 / 28に職員が所定の49項目について事業所の内部評価を実施しました。

本日の運営推進会議において、ご出席者のご意見等を外部評価としていただき、事業所の質向上に向けて今後注力していくべき事項等をまとめました。

※評価結果については別紙参照

◇いただいたご意見・ご質問など

「会議のお話を聞いていて、皆さんが色々入居者の事を考えてくれていることが分かって嬉しかったです」（N様）

→N様はご家族代表として今回初めての運営推進会議へのご参加でしたが、改めて施設への好評価をいただきありがとうございます。会議のあとリビングで体操をされているお母様の横に行かれ、優しくお声がけをしているN様の姿を拝見し、我々も嬉しく思いました。本日のような会議や交流機会をもっと増やして、施設とご家族、施設と地域社会との相互理解が進むよう、さらに精進していききたいと思います。（吉井）

◇次回の運営推進会議について

- ・次回運営推進会議は令和8年8月に、グループホーム2事業所合同での開催を予定しています。日程が決まりましたらお伝えさせていただきます。
- ・運営推進会議はどなたでも参加していただけます。下記までご連絡ください。

◇運営推進会議参加連絡先

〒780-0935 高知市旭町2丁目38-5 いこいの森・本部

[Tel] 088-825-0860 [Fax] 088-803-5578 [E-mail] snowforest151@gmail.com

[Web] <https://ikoi-sms.com>

[議事録作成者] 株式会社スノーフォレスト 代表取締役 吉井英昭

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月に一度スタッフ会で理念に基づいた話し合いをし、共有しております。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣への外出としてサニーマート山手店に入居者様を連れて買い物に行ったりは出来ているが地域との交流は出来ているとは言えない。			
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事故報告や行事報告など適宜報告し、包括支援センターやご家族様の意見を参考にさせていただきます。			

4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	運営推進会議にへ旭町包括支援センター職員様に来ていただき、施設の状況を報告し、意見をいただいています。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	身体拘束をしないケアは施設内で十分に理解しており、事業所内で身体拘束適正化委員会を設置しており委員会で話し合った事を施設職員で共有しております。		☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居者様への直接的な身体拘束をしないケアとしては十分に職員間で理解出来ているが、玄関にはドアロックがかかっており、拘束を全くしていないにはあてはまらない。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	身体拘束適正化委員会と同様に高齢者虐待防止委員会を設置しており委員会で話し合いの共有、勉強会を開き決して起こる事のないように努めています。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	現在成年後見制度の利用者が2名いらっしゃいます。今後も利用者様の権利保護と生活環境の安定に努めていきます。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	新規契約時に契約書と重要事項説明書を読み合わせし、契約の際に理解していただいています。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	玄関にご家族様が気軽に意見を言えるように意見箱を設置していますが、入れられる方はほとんどいません。外部の方に表せる機会もないです。		☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	意見箱となると手間がかかることもあり、なかなか家族様も足を止め書かれることはしないと思いますが、直接意見や要望などは職員に言って下さっているとは思っています。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	職員からの意見や提案を元にスタッフ会で話し合い業務改善に向けた対応策を実施しています。			

11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	職員の実績、勤務状況を見てくれており、評価に繋がっていると思います。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	管理者を通して職員個々の日々の努力、状況は代表者に伝わり評価に繋がっています。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎月の事業所内での勉強会やキャリアアップの為の外部の勉強会を積極的に勧められています。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	プラスの職員で教育担当を設けており、法人内外の研修を積極的に行うようにしています。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	徳島本部を通じて同業者からの情報や研修を活用しサービスの質の向上に繋げる事が出来ている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居者様とは食事や家事、生活を一緒にする中で信頼の関係を築けていると思います。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしていた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナやインフルエンザの流行の時期以外は基本面会は自由にしており、家族や友人との外出、外泊もしていただいています。			
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	テレビを観たい、居室で過ごしたい、何かお手伝いをしたい。様々な想いがあるので無理な強要はせずご本人の意思を尊重するようにしています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人や家族の方からの情報、要望を基に介護計画書を作成させていただきます。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族様や入居者様に納得のいく形で介護計画を作成させていただきます。

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の日頃の様子、変化を介護記録や申し送りで職員同士で共有しており、今後の介護計画の見直しに活かしています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々にもまれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の希望でデイサービスの活用をしたり、必要に応じて訪問看護、訪問リハビリの支援を取り入れるようにしています。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出を兼ねて近くのスーパーにお買い物に行ったりはしているが、他の地域活動への参加は出来ていない。			

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居時に家族様にかかりつけ医を相談し希望に沿って決めています。身体の状態により急遽受診が必要な際は家族に連絡し説明しています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入院時には本人の様子や退院の見込みを病院と何度か連絡を取り合い、本人との面会も経て退院に向けての支援をしている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	何度も病院や家族様と連絡を取り退院への方向性に向けています。会に参加された家族様より「母が入院した時も何とか退院出来て施設が待ってくれたことが何より嬉しかった」と、言っていました。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	当施設では看取りをしていない為、重度化された場合は家族様に早い段階で説明し訪問看護に来ていただきながら次の支援に繋げている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	家族様より「いつかその時が来た時に家族が次を見つければいいのか?」との質問をいただきました。家族様が不安に感じないように支援をしていただきたいと思います。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時対応マニュアルがあり、職員が理解出来ています。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	BCP 委員会を設置しており、災害に向けての勉強会や話し合い、備えをしています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	BCP 委員会は「何人ぐらいでこういった構成で出来ているのか?」「外部の方も入っているのか?」包括支援センターの方から質問をいただいています。外部の方は入っておらず事業所のみで委員会を設置しています。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様が安心した穏やかな暮らしが出来るよう人格を尊重した言葉かけや対応をするようにしています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

27	日々の その人 らしい 暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その日入浴の気分でない時は無理をせず日を変更したり、食べたいおやつを聞いて出したりと意思を尊重するようにしています。			
28	食事を 楽しむ こと の できる 支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お誕生日会などはその方の食べたい物を聞いてお寿司にしたり、お肉にしたりと楽しんでいただけるようにしています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	包括支援センターの方から「お寿司はスーパーなどで買って来られますか?」との質問をいただき、だいたい同じ店ですが配達出来るお店に注文しています。やはり皆さんお寿司は好きで楽しんでいただけています。
29	栄養 摂取 や 水 分 確 保 の 支 援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事、水分チェック表をもとに水分が少ない時はヤクルトやポカリなどで補うようにし、食事が少ない時はおやつやゼリーなどで補うようにしています。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後必要な方には介助で口腔ケアを行っております。歯の状態の良くない方には訪問歯科に来ていただいています。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要な方には時間でのトイレ誘導、トイレ介助をしております。出来るだけ自分で出来る事はしていただく支援をしています。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3日に一度の周期で入浴できるようにしていますが、どうしても入りたくない方には無理をせず後日にするなど希望に沿うようにしています。			

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	なるべく生活リズムを整える為に日中は起きていただく事を促していますが少し休みたい等の希望には応じるようにしています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬剤情報は変更がある度にスタッフと共有しており、変更してからのご本人の体調も共有できています。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事の買い出しと一緒にいたり、ドライブに行ったり、行事に沿ったレクリエーションをしたりと楽しんでいただける空間を支援させていただいています。			施設での外出は現在、人員不足もあり全員での外出は出来ていない。毎月どこかへの外出はしていますが、少人数でメンバーを替えて行うようにしています。

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その日の希望での個人に合わせた外出はご家族様との外出は可能です。往診や訪問看護の日程などと調整して外出支援しています。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様からお小遣いをお預かりしており、外出の際にご本人が買いたい物があれば使えるように支援しています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様の要望でご本人と電話でお話をしたい時には本人と電話で話しをされるようにしています。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共用空間では職員が台所で食事を作ったり、片づけをしながら入居者様の食事の様子、体操の様子、普段の様子等が確認できるようになっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	包括支援センターの方から「建物内部でおすすめポイントがありますか? 畳の空間などいいですね」とお話がありましたが、畳の部屋は少し段差があり入居者様がなかなか上がっては来れない為、端に腰かけて洗濯物をたたんだりはされたりしていることを話しました。
----	---------------	--	--	--	--	--	--

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設での日々の暮らしの中でお話された情報等を職員間で共有し意向に沿った支援をさせていただいてます。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昔の友人が突然訪ねて来られる時もあるので、その際は家族の了承をいただいてから会っていただいています。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタル測定、食事量、水分量をもとに変化のあった方はかかりつけ医に報告し指示をいただきケアしています。		A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設の生活リズムが基本ではありますが、ご本人のペースを尊重するように配慮しています。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前にご本人の希望で仏壇を持参される方もおり、希望を出来るだけ沿うように尊重しています。		A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「仏壇の持ち込みは凄いですね」と話がありましたが、各フロアで一人づつ仏壇の持ち込みは最近でもあったので珍しくはなく、そういったご本人の強い想いは尊重しています。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができる	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナやインフルエンザ流行期など検討させていただきますが、基本外出、外泊は自由です。			

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	洗濯物干し、洗濯物たたみが出来る方、台拭きが出来る方、それぞれに出来る事をサポートしながら行うようにしています。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員との会話や入居者様同士の会話でも楽しむことが出来るように支援しています。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の人々の交流は十分出来ているとは言えない。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくるができている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様同士のトラブルを防ぐ為に職員が間に入ったり、安心した落ち着いた日々が送れるよう職員との日々のやり取りの中で信頼関係が築けていると思います。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様が居心地の良い空間であるようにこれからも職員一同寄り添い支援させていただきたいと思います。

令和8年第3回 グループホームいこいの森 運営推進会議議事録

◇開催日：令和8年6月24日（水曜日）午後2時00分～午後3時00分

◇出席者：ご家族代表（E様） 旭街地域包括支援センター（田中様）
施設代表（GHいこいの森管理者・武田、本部・道上）以上4名

◇議題と内容

①現状報告

[旭町] 定員18名 入居18名
入院 2F 5/12 潮江高橋病院
入退去 2Fで入退去あり

②行事報告・予定

[旭町] 5/27 3F 高知市通所型サービス事業「乃暮(おうちカフェ)」に出かけ外食し、大変喜ばれました。
6/9 3F 春野六条八幡宮にてあじさい見学、皆でアイスクリームを食べながら色とりどりのあじさいを楽しみました。
6/10 2F 93歳、94歳の利用者さまの誕生会。職員の踊りを見て楽しめました。
6/17 2F 春野六条八幡宮にてあじさい見学、利用者さまのご家族も3組来ていただき、協力していただいて皆で楽しめました。
6/22 2F 外食 乃暮に行きます。

③介護事故報告

[旭町] 介護事故なし、ヒヤリハットあり

④運営推進会議を用いた事業所の外部評価について

6/15に職員が所定の49項目について事業所の内部評価を実施しました。

本日の運営推進会議において、ご出席者のご意見等を外部評価としていただき、事業所の質向上に向けて今後注力していくべき事項等をまとめました。

※評価結果については別紙参照

◇いただいたご意見・ご質問など

- ・ 離設事故の際は警察に届けたあとに、包括支援センターにもぜひご一報ください。
- ・ 外部のボランティアさんをお呼んでみてはどうか。
- ・ 外出時、家族を呼び一緒に楽しむのは素晴らしいと思います。(包括支援センター様)

◇次回の運営推進会議について

- ・次回運営推進会議は令和8年8月に、グループホーム2事業所合同での開催を予定しています。日程が決まりましたらお伝えさせていただきます。
- ・運営推進会議はどなたでも参加していただけます。下記までご連絡ください。

◇運営推進会議参加連絡先

〒780-0935 高知市旭町2丁目38-5 いこいの森・本部

[Tel] 088-825-0860 [Fax] 088-803-5578 [E-mail] snowforest151@gmail.com

[Web] <https://ikoi-sms.com>

[議事録作成者] 株式会社スノーフォレスト 代表取締役 吉井英昭

・ 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々のケアの中で理念の実践に取り組んでいる。月一回のスタッフ会において理念を確認し共有している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設の見学も地域の方に来て頂いて理解をしていただいています。地域の施設、保育園と交流を深めています。			
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事故報告や防災対策の取り組み等を適時報告し意見を拝聴、施策に反映するよう努めており、概ねできている。			

4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	運営推進会議には旭街地域包括支援センターの職員様をお招きしている。複数人で参加いただくことも多く多様な意見をいただけており、大変参考になっている。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	原則として身体拘束をしないケアを全事業所にて実践している。事業所内で年2回研修を開催し常に意識づけを行っている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	外部、内部の研修で職員全員に共有出来ている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	身体拘束と同じくケアの質向上の大切な部分であり、年2回研修を開催し、虐待の防止、不適切なケアの防止に努めている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	身体拘束と同じように、外部、内部の研修が出来ていて皆に周知出来ている。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	以前成年後見制度を利用していた入居者がいらっしやったので、制度に関する理解はある。必要があれば活用のための支援を行う。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	新規契約時には契約書と重要事項説明書を読み合わせし、面前にて同意をいただいている。今次の改定も改定のお知らせを郵送し、全員から同意書をいただいている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	玄関前に意見箱を設置し意見要望を言いやすい環境を用意している。外部者へ表せる機会は設けていないが、HPでの公開を検討してみる。	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない		意見箱に何も入ってないとゆうことは苦情が無いと判断する。意見箱を再度周知してみてもはどうでしょうかと意見が有りました。

10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	事業所における月1回のスタッフ会には、代表者も時間の都合が合えば出席するようにしている。様々な意見を拝聴し適切に改善に向けた対応を行っている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	人事評価を年に2回行い、職員個々の仕事ぶりや力量を測り、適切に給与に反映させている。処遇改善加算は最上位区分を取得し、また県の認証の取得も検討しており、働きがい向上に努めている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	処遇改善加算等を全職員に分配、委員会役職手当をプラス支給している。

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所ないでの研修も定期的に行っている、外部の研修も積極的に参加して育てる取り組みが出来ている。		A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	初任者研修も行っており、外部、内部の研修も積極的に取り組んでいる
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ネットワークは構築されており、これまで付き合いのなかった同業者との意見交換や、徳島本部からの情報提供により、新たな視点でサービスの質向上につながるものと考えている。			

14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	職員と入居者は、同じ空間、同じ時間を一緒に過ごす仲間として信頼関係ができている。人生の先輩として学ぶことが沢山あり、尊敬といったわりの気持ちを持ち、お互いに支え合う関係性ができている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	家族、友達の面会も出来る様になり月1回の外出、食事等も継続して家族にも協力して頂きながら楽しみを増やして行きたいと思っています。			
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント		

16	思いや 意向の 把握	一人ひとりの思いや暮らし方、 生活環境、一日の過ごし方の 希望や意向の把握に努めてい る。	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていな い	日々のケアにおい てゆっくり話を聞 き、個々の想いや 意向を受け止め把 握している。困難な ケースでは日々の 様子や表情から察 し、家族からの情 報も付加し本人本 位の支援をしてい る。職員間での情 報共有も適切に行 っている。			
17	チーム でつくる 介護計 画とモ ニタリ ング	本人がより良く暮らすための課 題とケアのあり方について、本 人、家族、必要な関係者と話し 合い、それぞれの意見やアイ ディアを反映し、現状に即した 介護計画を作成している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていな い	本人・家族からは、 日々の関わりの中 で想いや意見を聴 いている。また、 LIFE による ADL や 認知症状の把握に より課題を抽出し、 WEB で厚労省に報 告。フィードバックさ れたデータを介護 計画に活用してい る。		A. 充分にできてい る ☒ B. ほぼできている C. あまりできてい ない D. ほとんどできて いない	LIFE の運用に当たり現 場職員が入居者の ADL や状態を的確に把握、共 有してモニタリングに反 映できている。

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	個別に日々の暮らしやケアの実践、気づき等を PC に保存している。職員間で情報を共有し日々のケアや介護計画の見直しに活用している。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	適切に個別のケア、介護計画が機能されている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	買い物を中心に個々のニーズを満たすよう努めている。また希望により医療系デイサービスに通われる方もおり、個々のニーズには積極的に応じている。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	、外出による花見や季節行事を積極的に行っているが、地域活動や行事への参加は出来ている。			

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居時にかかりつけ医の希望をヒアリングし、希望に沿った対応をしている。 受診時は職員が家族とともに同行し、ホームでの様子を伝え適切な医療につながるよう努めている。			
----	-------------	---	---	---	--	--	--

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時は1カ月間しか猶予期間がない契約になっており、十分な治療期間を設けているとは言い難いが、介護保険制度の枠組みで健全な事業運営を考えるとやむを得ない。入院時は職員が同行し本人の支援方法に関する情報を提供。病院の相談員から回復状況を聞き、退院に向けたカンファレンスに参加し、早期退院ができるようにしている。		A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時の待機期間は1カ月と設定、入院後は2週間を目安に病院、家族へ状態を確認、1カ月を超える場合は協力機関や老健等の紹介の連携が出来ている。
----	---------------	--	---	--	--	---	--

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化・終末期に向けた方針は、重度化対応指針により家族および職員全員に周知している。指針はHPでも閲覧可能である。本人と家族の意向をもとに、病院や訪問看護から支援を受け、重度化・終末期のチーム支援ができる体制を構築している。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活継続が難しくなり始めた段階で、家族、主治医と早期に相談。食事摂取低下時に対応を含め今後の方向性の体制ができたいる。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時対応マニュアルがあり、全職員が理解している。事務所にAEDを設置し、利用方法についてもレクチャーを受けている。			

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	火災は、消防署の指導を受け避難・消火・通報の一連の訓練を年2回行っている。耐震構造の建物であり地震、水害時は被害にもよるが、外への避難は行わず建物内避難としている。今年度よりBCP訓練も定期的に行う予定。		☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	消防訓練は年2回行っており、1階は福祉避難所にしていされている。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援		
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	本人を傷つけない声かけの仕方や、人格を尊重した接遇で対応している。丁寧な言葉を使うよう日頃から指導し、実践もできている。穏やかな暮らしができるよう工夫している。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎朝の朝礼で言葉遣いに気を付けるように共有をしている。

27	日々の その人 らしい 暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	食事・飲み物・入浴・外出等、日常生活の中で本人が決定できるよう支援している。想いや希望を伝えやすい雰囲気づくりにも配慮している。			
28	食事を 楽しむ ことのできる 支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	一週間のメニューはあるが、本人希望による変更にも対応している。食材の買い物と一緒に行き、食事作りや食器洗いなども手伝ってもらっている。職員も同じテーブルで会話を挟みながら一緒に食事をする。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	地域のスーパーに買い物に行き新鮮な旬の食材を使って食事の提供している。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	栄養 1,500 kcal、水分 1,300 mlを確保するよう栄養バランスを考えた食事作りをしている。個々の状態を把握し、体調・状態に合わせた工夫も行っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	口腔ケアの必要性を認識しており、毎食後、個々の状態に合わせたケアを行っている。歯科受診、口腔内チェック、夜間ポリデント使用等、清潔保持に努めている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	確実な口腔ケアを実施している。

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者個々の排泄状態を職員全員が把握しており、トイレ排泄ができるよう支援している。自尊心に配慮した声かけ誘導、パッド交換、下着回収を行っている。一日でも長く自立した排泄が保てるよう支援している。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	トイレ時は付き添い声掛けをして、パッド交換、自立した排泄が出来るよう支援している。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望に沿った入浴ができるよう努めている。拒否時は、タイミングを計り、馴染みの職員が対応することになっている。夜間入浴は行っていないが、午後ゆったりと時間をかけ浴槽に浸かり本人のペースで入浴を楽しんでもらっている。			

33	安眠や 休息の 支援	一人ひとりの生活習慣やその 時々の状況に応じて、休息し たり、安心して気持ちよく眠れ るよう支援している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていな い	一人ひとりの状態 を把握し、日中の 活動量を増やし、 生活リズムを整え 夜間の安眠確保が できるよう支援して いる。日中はその 日の個々の状態に 合わせ休息を取っ ていただいている。 夜間不眠の方は専 門医を紹介し受診 するようにしてい る。			
----	------------------	---	---	--	--	--	--

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	個々の介護記録ファイルに投薬説明書を入れており、目的や副作用の確認をしている。新しい処方があれば情報ノートに記載し全職員で共有している。また、全職員が症状変化の確認をしている。服薬時は複数職員で名前と日付を確認している。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	職員間のダブルチェック、入居者本人に日付、氏名を声を出して読んで頂いてトリプルチェックをして誤薬防止に繋がっている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	個々の得意分野を把握。全職員が常に感謝の言葉をかけている。誕生日会や季節行事などの際は豪華なご馳走で楽しんでいただき、気分転換となるよう支援している。			

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	春は堀川、針木の浄水場に桜見物 6月には春野の紫陽花見学、7月には土佐市の蓮、秋は日高のコスモスと外出を行って楽しんでいただいています。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、外出の際などに一人ひとりの希望や力に応じて支援している。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不定期ではあるが、家族に送るお便りの中に、本人の書いた絵や手紙、写真などを同封するようにしている。本人の希望を聞き、電話や手紙を送る機会を増やそう支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共用空間は、台所・食堂・ソファと一体化しており、食事作りの音や匂い等生活感が溢れている。季節の花をテーブルに活け、季節感を取り入れる工夫をしている。職員同士の私語は慎み不快感を与えないよう気をつけている。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ゆとりの有る空間で生活をして頂いている。

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

IV. 本人暮らしの
状況把握・確認項目
(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の意向に沿った暮らしができるよう、職員全員で支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にケアマネジャーや家族、その他関係者から得た情報をもとにケアプラン作成している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタルチェック、食事および水分量を確認リストに記載。排泄状態の把握情報を申し送りし、職員間で情報共有を行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日バイタル、食事、水分量、排泄状態を把握職員間で共有が出来ている。

43	生活の 継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	一日の基本的なタイムスケジュールはあるが、一人ひとりのペースを大切に、本人の意向に沿った生活ができるよう支援している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居時に、本人が大切にしている物や日常的に使用していた物などを持ってきてもらうよう伝えている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	馴染み写真、以前使っていたものを、お部屋に持ってきて頂いています。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	外食、外出も出来ており、地域の催事にも参加が出来る。			

46	本人が 持つ力 の活用	本人は、自分ができること・ できないこと、わかること・ わからないことを踏まえ た、役割や、楽しみごとを 行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていな い	本人の状態に応じ て、洗濯干しや洗 濯物のたたみ、調 理の下ごしらえ、レ クリエーションへの 参加など個々に支 援している。			
47		本人は、自分がいきいきと 過ごす会話のひと時や、活 動場面を日々の暮らしの 中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていな い	本人と職員の会話 だけでなく、入居者 同士の会話を積極 的に促している。ま た、得意とする活動 を把握して笑顔で 気持ちよく生き生き とした生活が送れ るよう支援してい る。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできてい ない D. ほとんどできて いない	家事動作の維持として 食後の食器洗いなど自 身で出来る役割を狙っ てもらっている。 入居者同士の会話も楽し くできている。
48		本人は、自分なりに近隣や 地域の人々と関わったり、 交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていな い	施設。保育園のイベ ントにも参加出来てお り地域との交流はで きています。			

49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	GH に居ることで、安心安全な生活が送れている。入居者同士、あるいは入居者と職員も家族同様の関係が構築できており、より良い日々を送ることができている。		A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安心安全な生活が守られている 職員と入居者が家族同様な関係が構築できている。
----	----	--	---	---	--	---	---